

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	約5年間（2013年8月30日～2018年8月22日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p>ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p>ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>※ベビーファンド「為替ヘッジあり」においては、保有実質外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ダイワ欧州高配当株ファンド （為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）

## 運用報告書（全体版）

### 第7期

（決算日 2017年2月22日）

#### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり／為替ヘッジなし）」は、このたび、第7期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212  
（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5775>  
<5776>

為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式 組入率	株式 先比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
3期末(2015年2月23日)	10,787	450	11.5	13,167	13.6	95.9	—	—	4,698
4期末(2015年8月24日)	10,142	100	△ 5.1	12,664	△ 3.8	94.5	—	—	11,692
5期末(2016年2月22日)	9,252	0	△ 8.8	11,478	△ 9.4	94.0	—	—	9,908
6期末(2016年8月22日)	9,553	180	5.2	12,342	7.5	94.7	—	0.8	7,160
7期末(2017年2月22日)	9,844	30	3.4	13,673	10.8	99.2	—	—	5,582

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

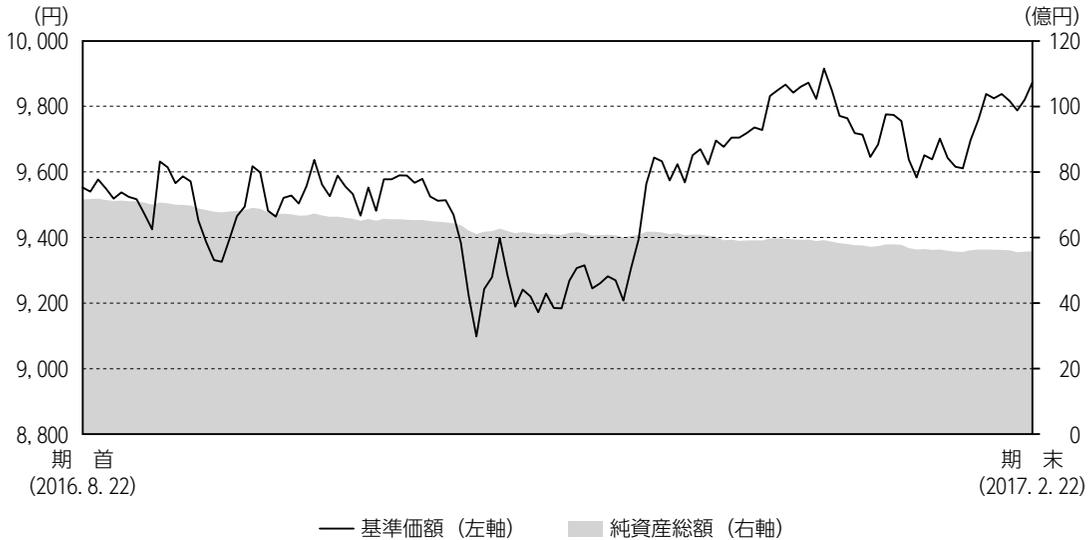
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：9,553円

期末：9,844円（分配金30円）

騰落率：3.4%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の変動要因

当期は、米国の経済政策への期待や欧米の経済指標の上振れなどが株式市場を支える要因となった一方、欧州の政治不安が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

ダイワ欧州高配当株ファンド (為替ヘッジあり)

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、ユーロベース)		株式組入率 比	株式先物率 比	投資信託 証券組入率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首) 2016年8月22日	9,553	—	12,342	—	94.7	—	0.8
8月末	9,517	△ 0.4	12,507	1.3	97.0	—	0.9
9月末	9,528	△ 0.3	12,453	0.9	94.6	—	0.9
10月末	9,514	△ 0.4	12,429	0.7	98.7	—	0.5
11月末	9,260	△ 3.1	12,450	0.9	98.9	—	—
12月末	9,728	1.8	13,186	6.8	97.6	—	—
2017年1月末	9,638	0.9	13,272	7.5	99.0	—	—
(期末) 2017年2月22日	9,874	3.4	13,673	10.8	99.2	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

（2016. 8. 23 ~ 2017. 2. 22）

**欧州株式市況**

欧州株式市況は、期首より、E C B（欧州中央銀行）の量的緩和縮小観測や米国の年内利上げ見通しなど金融政策に左右される展開の中、横ばい圏での推移となりました。2016年11月に入ると、米国の大統領選挙をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ（社会基盤）投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調に推移しました。12月以降は、イタリアでの国民投票の行方に注目が集まりましたが、E C Bへの量的緩和延長期待から上昇し、その後も、経済指標の上振れやユーロ安の進行、原油価格の上昇などを背景に上昇基調を維持しました。

**前期における「今後の運用方針」****当ファンド**

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いません。

**ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド**

当ファンドは、高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れます。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れも行ないません。

英国のE U（欧州連合）離脱選択後の影響など、企業業績や金融政策、各国の政治動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

## ポートフォリオについて

（2016. 8. 23 ～ 2017. 2. 22）

### 当ファンド

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないました。

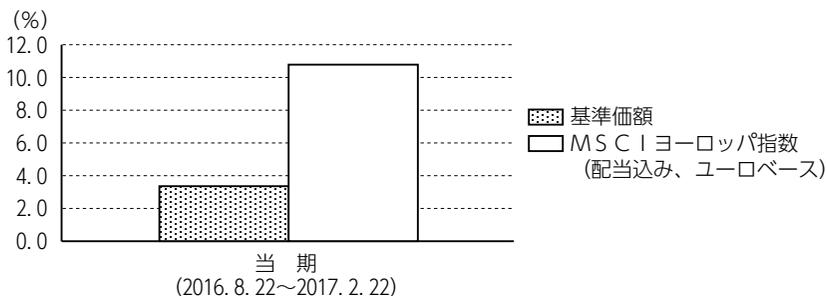
### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、高水準での配当が期待され金利の上昇の恩恵を受ける金融や、消費者心理の改善により業績の伸びが期待される一般消費財・サービスセクターを中心に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）を掲載しております。



## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は30円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2016年8月23日 ～2017年2月22日	
当期分配金（税込み）（円）		30
対基準価額比率（％）		0.30
当期の収益（円）		30
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,056

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	57.57円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	851.03
(d) 分配準備積立金	177.89
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,086.50
(f) 分配金	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,056.50

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

当ファンドでは、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。

### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州では政治イベントが控えています、実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境やユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいりたいと考えております。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2016. 8. 23～2017. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	77円	0. 807%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 557円です。
（投信会社）	(36)	(0. 376)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(39)	(0. 403)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	28	0. 294	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(28)	(0. 292)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
有価証券取引税	17	0. 183	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(17)	(0. 183)	
そ の 他 費 用	3	0. 029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0. 026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	125	1. 312	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	205,651	200,000	2,500,298	2,490,500

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	16,800,244千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,626,225千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.94

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	7,509,601	5,214,955	5,568,529

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	5,568,529	97.9
コール・ローン等、その他	121,215	2.1
投資信託財産総額	5,689,744	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.02円、1スイス・フラン=112.67円、1デンマーク・クローネ=16.13円、1ノルウェー・クローネ=13.62円、1スウェーデン・クローネ=12.68円、1ユーロ=119.87円です。

(注3) ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,679,854千円)の投資信託財産総額(7,713,322千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	11,216,556,851円
コール・ローン等	88,738,421
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド(評価額)	5,568,529,115
未収入金	5,559,289,315
(B) 負債	5,633,690,721
未払金	5,563,148,318
未払収益分配金	17,014,200
未払解約金	2,153,082
未払信託報酬	51,204,526
その他未払費用	170,595
(C) 純資産総額(A-B)	5,582,866,130
元本	5,671,400,239
次期繰越損益金	△ 88,534,109
(D) 受益権総口数	5,671,400,239口
1万口当り基準価額(C/D)	9,844円

\*期首における元本額は7,495,627,668円、当期中における追加設定元本額は60,835,806円、同解約元本額は1,885,063,235円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は9,844円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は88,534,109円です。

## ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジあり）

### ■損益の状況

当期 自2016年8月23日 至2017年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 16,908円
受取利息	2,442
支払利息	△ 19,350
(B) 有価証券売買損益	233,527,324
売買益	1,079,009,823
売買損	△ 845,482,499
(C) 信託報酬等	△ 51,375,121
(D) 当期損益金 (A + B + C)	182,135,295
(E) 前期繰越損益金	△ 736,313,207
(F) 追加信託差損益金	482,658,003
(配当等相当額)	( 253,227,968)
(売買損益相当額)	( 229,430,035)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 71,519,909
(H) 収益分配金	△ 17,014,200
次期繰越損益金 (G + H)	△ 88,534,109
追加信託差損益金	482,658,003
(配当等相当額)	( 253,227,968)
(売買損益相当額)	( 229,430,035)
分配準備積立金	116,528,276
繰越損益金	△ 687,720,388

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

### ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	32,650,858円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	482,658,003
(d) 分配準備積立金	100,891,618
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	616,200,479
(f) 分配金	17,014,200
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	599,186,279
(h) 受益権総口数	5,671,400,239口

## 収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金

30円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、2月22日現在の基準価額（1万口当り9,844円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率						
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円	
3期末(2015年2月23日)	11,186	550	12.7	13,693	11.5	95.7	—	—	—	6,208	
4期末(2015年8月24日)	10,877	110	△ 1.8	13,466	△ 1.7	94.8	—	—	—	5,429	
5期末(2016年2月22日)	8,812	0	△ 19.0	11,049	△ 18.0	95.2	—	—	—	3,763	
6期末(2016年8月22日)	7,815	110	△ 10.1	10,762	△ 2.6	96.0	—	—	0.8	2,807	
7期末(2017年2月22日)	8,626	40	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—	—	2,131	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数（配当込み、ユーロベース）は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

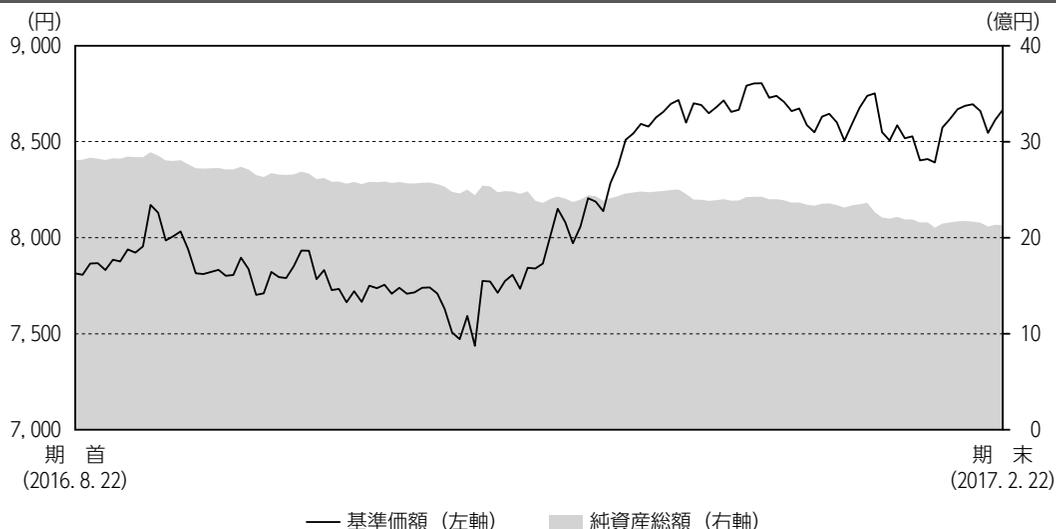
(注4) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：7,815円

期末：8,626円（分配金40円）

騰落率：10.9%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

当期は、米国の経済政策への期待や欧米の経済指標の上振れなどが株式市場を支える要因となった一方、欧州の政治不安が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となりました。また、為替相場で市場のリスク選好度が強まり英ポンドやユーロが円に対して上昇したこともプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
(期首) 2016年8月22日	円	%		%	%	%	%
	7,815	—	10,762	—	96.0	—	0.8
8月末	7,939	1.6	11,039	2.6	96.0	—	0.8
9月末	7,795	△ 0.3	10,839	0.7	96.9	—	0.9
10月末	7,741	△ 0.9	10,979	2.0	98.7	—	0.5
11月末	8,059	3.1	11,442	6.3	98.5	—	—
12月末	8,666	10.9	12,422	15.4	98.1	—	—
2017年1月末	8,550	9.4	12,407	15.3	98.4	—	—
(期末) 2017年2月22日	8,666	10.9	12,584	16.9	99.4	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2016. 8. 23 ~ 2017. 2. 22)

### 欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、E C B（欧州中央銀行）の量的緩和縮小観測や米国の年内利上げ見通しなど金融政策に左右される展開の中、横ばい圏での推移となりました。2016年11月に入ると、米国の大統領選挙をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ（社会基盤）投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調に推移しました。12月以降は、イタリアでの国民投票の行方に注目が集まりましたが、E C Bへの量的緩和延長期待から上昇し、その後も、経済指標の上振れやユーロ安の進行、原油価格の上昇などを背景に上昇基調を維持しました。

### 為替相場

為替相場は円安が進行しました。欧州政治不安により円が欧州通貨に対して買われる局面もありましたが、米国大統領選挙後には、政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、主要通貨に対して円安圧力が高まりました。

## 前期における「今後の運用方針」

### 当ファンド

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

当ファンドは、高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れます。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れも行ないません。

英国のE U（欧州連合）離脱選択後の影響など、企業業績や金融政策、各国の政治動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

## ポートフォリオについて

（2016. 8. 23 ～ 2017. 2. 22）

### 当ファンド

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしました。

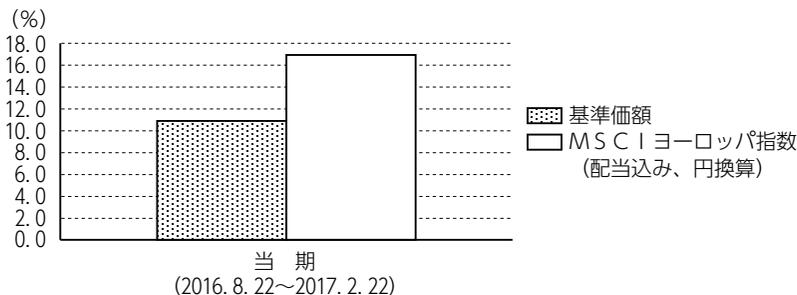
### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、高水準での配当が期待され金利の上昇の恩恵を受ける金融や、消費者心理の改善により業績の伸びが期待される一般消費財・サービスセクターを中心に組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数には、欧州企業で構成されるMSCIヨーロッパ指数（配当込み、円換算）を掲載しております。



## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は40円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2016年8月23日 ～2017年2月22日	
当期分配金（税込み）（円）		40
対基準価額比率（％）		0.46
当期の収益（円）		40
当期の収益以外（円）		—
翌期繰越分配対象額（円）		1,230

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	57.26円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	398.35
(d) 分配準備積立金	814.83
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	1,270.45
(f) 分配金	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,230.45

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### 当ファンド

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの受益証券を高位に組み入れ、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。

### ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

欧州では政治イベントが控えています。実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境やユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいりたいと考えております。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2016. 8. 23～2017. 2. 22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
<b>信 託 報 酬</b>	66円	0. 803%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は8, 171円です。</b>
（投信会社）	(31)	(0. 375)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(33)	(0. 402)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
<b>売買委託手数料</b>	24	0. 292	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	(24)	(0. 291)	
（投資信託証券）	(0)	(0. 002)	
<b>有価証券取引税</b>	15	0. 182	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株 式）	(15)	(0. 182)	
<b>そ の 他 費 用</b>	2	0. 029	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0. 026)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
<b>合 計</b>	107	1. 306	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ダイワ欧州高配当株ファンド（為替ヘッジなし）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2016年8月23日から2017年2月22日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	1,917	1,800	991,650	991,100

（注）単位未満は切捨て。

### ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2016年8月23日から2017年2月22日まで）

項 目	当 期
	ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	16,800,244千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,626,225千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.94

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	2,984,120	1,994,388	2,129,607

（注）単位未満は切捨て。

### ■投資信託財産の構成

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド	2,129,607	98.2
コール・ローン等、その他	38,846	1.8
投資信託財産総額	2,168,454	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.02円、1スイス・フラン=112.67円、1デンマーク・クローネ=16.13円、1ノルウェー・クローネ=13.62円、1スウェーデン・クローネ=12.68円、1ユーロ=119.87円です。

（注3）ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（7,679,854千円）の投資信託財産総額（7,713,322千円）に対する比率は、99.6%です。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,168,454,593円
コール・ローン等	23,846,951
ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド（評価額）	2,129,607,642
未収入金	15,000,000
(B) 負債	37,431,552
未払収益分配金	9,881,918
未払解約金	7,077,501
未払信託報酬	20,404,203
その他未払費用	67,930
(C) 純資産総額（A－B）	2,131,023,041
元本	2,470,479,672
次期繰越損益金	△ 339,456,631
(D) 受益権総口数	2,470,479,672□
1万口当り基準価額（C/D）	8,626円

\* 期首における元本額は3,592,179,705円、当期中における追加設定元本額は24,746,668円、同解約元本額は1,146,446,701円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,626円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は339,456,631円です。

■損益の状況

当期 自2016年8月23日 至2017年2月22日

項目	当	期
(A) 配当等収益	△	2,118円
受取利息		323
支払利息	△	2,441
(B) 有価証券売買損益		230,181,713
売買益		272,293,609
売買損	△	42,111,896
(C) 信託報酬等	△	20,472,133
(D) 当期損益金 (A + B + C)		209,707,462
(E) 前期繰越損益金	△	637,694,132
(F) 追加信託差損益金		98,411,957
(配当等相当額)	(	64,353,475)
(売買損益相当額)	(	34,058,482)
(G) 合計 (D + E + F)	△	329,574,713
(H) 収益分配金	△	9,881,918
次期繰越損益金 (G + H)	△	339,456,631
追加信託差損益金		98,411,957
(配当等相当額)	(	64,353,475)
(売買損益相当額)	(	34,058,482)
分配準備積立金		205,569,469
繰越損益金	△	643,438,057

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益		14,147,866円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0
(c) 収益調整金		98,411,957
(d) 分配準備積立金		201,303,521
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)		313,863,344
(f) 分配金		9,881,918
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		303,981,426
(h) 受益権総口数		2,470,479,672口

収益分配金のお知らせ

1万口当り分配金

40円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、2月22日現在の基準価額（1万口当り8,626円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

# ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

## 運用報告書 第7期 (決算日 2017年2月22日)

(計算期間 2016年8月23日～2017年2月22日)

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	欧州の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式および不動産投資信託証券（不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券をいいます。）
運用方法	<p>①主として、欧州の金融商品取引所上場株式等（不動産投資信託証券を含みます。以下同じ。）に投資し、安定的な配当等収益の確保と株式等の値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざします。</p> <p>②ポートフォリオの構築にあたっては、次の方針で行なうことを基本とします。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ. 欧州の株式等の中から、時価総額や流動性等を勘案して投資対象銘柄を選定します。</p> <p style="margin-left: 20px;">ロ. 投資対象銘柄の中から、予想配当利回り、企業の利益成長性、財務内容等を分析し、組入候補銘柄を選定します。</p> <p style="margin-left: 20px;">ハ. 組入候補銘柄から、国および業種や銘柄の分散、株価バリュエーション等を勘案してポートフォリオを構築します。</p> <p>③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドの助言を受けます。</p> <p>④株式等の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。</p> <p>⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	無制限

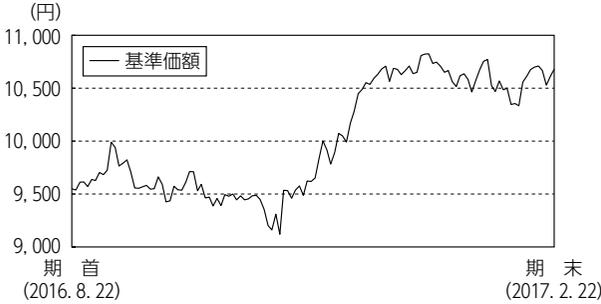
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年月日	基準価額		MSCIヨーロッパ指数 (配当込み、円換算)		株式組入 比率	株式先物 比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%	参考指数	騰落率			
(期首) 2016年8月22日	9,549	—	10,762	—	94.5	—	0.8
8月末	9,704	1.6	11,039	2.6	96.0	—	0.8
9月末	9,541	△ 0.1	10,839	0.7	97.0	—	0.9
10月末	9,488	△ 0.6	10,979	2.0	98.6	—	0.5
11月末	9,892	3.6	11,442	6.3	98.4	—	—
12月末	10,651	11.5	12,422	15.4	98.1	—	—
2017年1月末	10,524	10.2	12,407	15.3	98.3	—	—
(期末) 2017年2月22日	10,678	11.8	12,584	16.9	99.4	—	—

(注1) MSCIヨーロッパ指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc.の承諾を得て、MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIヨーロッパ指数(配当込み、ユーロベース)は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,549円 期末：10,678円 騰落率：11.8%

【基準価額の主な変動要因】

当期は、米国の経済政策への期待や欧米の経済指標の上振れなどが株式市場を支える要因となった一方、欧州の政治不安が投資家心理を悪化させる要因となりました。このような環境の中、保有していた欧州株式が現地通貨建てで上昇したことがプラス要因となりました。また、為替相場で市場のリスク選好度が強まり英ポンドやユーロが円に対して上昇したこともプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○欧州株式市況

欧州株式市況は、期首より、ECB(欧州中央銀行)の量的緩和縮小観測や米国の年内利上げ見通しなど金融政策に左右される展開の中、横ばい圏での推移となりました。2016年11月に入ると、米国の大統領選挙をめぐる不透明感から不安定な展開となりましたが、大統領選挙後はインフラ(社会基盤)投資や減税といったトランプ氏の景気刺激策に市場の関心が集まったことから、米国株式市場に連れて、主要政策の恩恵を受ける銘柄を中心に堅調に推移しました。12月以降は、イタリアでの国民投票の行方に注目が集まりましたが、ECBへの量的緩和延長期待から市場のリスク選好度が強まり、経済指標の上振れやユーロ安の進行、原油価格の上昇などを背景に上昇基調を維持しました。

○為替相場

為替相場は円安が進行しました。欧州政治不安により円が欧州通貨に対して買われる局面もありましたが、米国大統領選挙後には、政策への期待感などから市場のリスク選好度が強まり、主要通貨に対して円安圧力が高まりました。

◆前期における「今後の運用方針」

当ファンドは、高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れます。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れも行ないます。

英国のEU(欧州連合)離脱選択後の影響など、企業業績や金融政策、各国の政治動向を注視しつつ、適切な銘柄選定のもと運用を行なう方針です。

◆ポートフォリオについて

高い配当利回りが期待される銘柄の中から、特に利益やキャッシュフロー等の業績成長や負債比率等の財務体質の健全性を考慮し、ポートフォリオに組み入れました。また、企業の成長性・安定性などのファンダメンタルズに対して割安と判断される銘柄の組み入れを行ないました。セクターでは、高水準での配当が期待され金利の上昇の恩恵を受ける金融や、消費者心理の改善により業績の伸びが期待される一般消費財・サービスセクターを中心に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州では政治イベントが控えていますが、実体経済への影響は限定的とみられ、引き続き緩やかな景気回復が想定されます。また、緩和的な金融環境やユーロ安を受けて、企業業績の改善ペースの加速が期待されます。企業業績の改善からキャッシュフローも増加傾向にあり、緩和的な金融環境が続く中、高配当の魅力は依然として高く、業績および配当成長銘柄に注目してまいりたいと考えております。

引き続き、短期の業績動向や中長期的な成長性などを勘案し、個別銘柄の選別投資に注力していきます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	29円 (29) (0)
有価証券取引税 (株式)	18 (18)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	50

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

	買 付		売 付		
	株 数	金 額	株 数	金 額	
外 国	イギリス	百株 37,610 (325)	千イギリス・ポンド 21,668 ( — )	百株 50,765	千イギリス・ポンド 39,783
	スイス	百株 267 ( — )	千スイス・フラン 3,776 ( — )	百株 271	千スイス・フラン 5,712
	デンマーク	百株 30 ( — )	千デンマーク・クローネ 2,500 ( — )	百株 145	千デンマーク・クローネ 6,219
	ノルウェー	百株 850 ( — )	千ノルウェー・クローネ 12,094 ( — )	百株 450	千ノルウェー・クローネ 6,378
	スウェーデン	百株 1,800 ( — )	千スウェーデン・クローネ 15,812 ( — )	百株 660	千スウェーデン・クローネ 12,709
	ユーロ (アイルランド)	百株 350 ( — )	千ユーロ 1,074 ( — )	百株 175	千ユーロ 502
	ユーロ (オランダ)	百株 1,000 ( — )	千ユーロ 483 ( — )	百株 2,824.96	千ユーロ 3,821
	ユーロ (ベルギー)	百株 270 ( — )	千ユーロ 1,538 ( — )	百株 510	千ユーロ 1,192
	ユーロ (ルクセンブルグ)	百株 1,770 ( — )	千ユーロ 2,631 ( — )	百株 510	千ユーロ 1,294
	ユーロ (フランス)	百株 2,263 ( — )	千ユーロ 9,653 ( — )	百株 2,908	千ユーロ 10,381
	ユーロ (ドイツ)	百株 470 ( — )	千ユーロ 3,347 ( — )	百株 910	千ユーロ 4,025
	ユーロ (スペイン)	百株 7,990 (59.55)	千ユーロ 3,081 (36)	百株 7,400	千ユーロ 3,224
	ユーロ (イタリア)	百株 15,200 (420)	千ユーロ 2,080 ( — )	百株 6,820	千ユーロ 1,687
	ユーロ (フィンランド)	百株 1,280 ( — )	千ユーロ 3,528 ( — )	百株 380	千ユーロ 1,483
	ユーロ (ユーロ通貨計)	百株 30,593 (479.55)	千ユーロ 27,419 (36)	百株 22,437.96	千ユーロ 27,612

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	ユーロ (フランス)	千口 —	千ユーロ —	千口 3	千ユーロ 637
		( — )	( — )	( — )	( — )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
SAMPO OYJ-A SHS (フィンランド)	72	362,461	5,034	IMPERIAL BRANDS PLC (イギリス)	102	499,744	4,899
BHP BILLITON PLC (イギリス)	218	356,822	1,636	VODAFONE GROUP PLC (イギリス)	1,700	484,367	284
RIO TINTO PLC (イギリス)	81	330,446	4,079	GLAXOSMITHKLINE PLC (イギリス)	221	472,640	2,138
LEGAL & GENERAL GROUP PLC (イギリス)	730	241,678	331	BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC (イギリス)	72	451,994	6,277
BARCLAYS PLC (イギリス)	810	240,604	297	ASTRAZENECA PLC (イギリス)	72.5	448,559	6,187
KERING (フランス)	10.8	236,140	21,864	NATIONAL GRID PLC (イギリス)	333	442,747	1,329
BNP PARIBAS (フランス)	34	222,815	6,553	BHP BILLITON PLC (イギリス)	189	348,727	1,845
SWISS RE AG (スイス)	19.5	195,324	10,016	TUI AG-DI (ドイツ)	183	279,513	1,527
KBC GROEP NV (ベルギー)	27	184,176	6,821	RIO TINTO PLC (イギリス)	71	262,787	3,701
3I GROUP PLC (イギリス)	198	176,327	890	BAE SYSTEMS PLC (イギリス)	300	247,196	823

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2016年8月23日から2017年2月22日まで)

当				期			
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				UNIBAIL-RODAMCO SE (フランス)	3	75,000	25,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千円(イギリス・ポンド)	千円	
<b>(イギリス)</b>					
TUI AG-DI	850	—	—	—	一般消費サービス
BP PLC	1,500	1,900	856	121,642	エネルギー
BARCLAYS PLC	—	4,300	1,014	144,091	金融
BRITVIC PLC	350	—	—	—	生活必需品
PRUDENTIAL PLC	650	370	599	85,205	金融
INMARSAT PLC	—	1,250	791	112,373	電気通信サービス
BAE SYSTEMS PLC	2,000	500	304	43,209	資本財・サービス
GLAXOSMITHKLINE PLC	3,150	940	1,546	219,672	ヘルスケア
RPC GROUP PLC	230	—	—	—	素材
INFORMA PLC	1,000	1,550	1,027	145,946	一般消費サービス
ULTRA ELECTRONICS HDGS PLC	—	140	274	38,950	資本財・サービス
PAYSAFE GROUP PLC	1,500	—	—	—	情報技術
DIAGEO PLC	300	—	—	—	生活必需品
RIO TINTO PLC	740	840	3,062	434,896	素材
LADBROKES CORAL GROUP PLC	—	4,400	533	75,736	一般消費サービス
DIRECT LINE INSURANCE GROUP	3,400	900	322	45,822	金融
SAINSBURY (J) PLC	950	—	—	—	生活必需品
VODAFONE GROUP PLC	17,000	3,000	601	85,488	電気通信サービス
CRODA INTERNATIONAL PLC	120	—	—	—	素材
WPP PLC	210	550	1,034	146,848	一般消費サービス
UNITED UTILITIES GROUP PLC	570	—	—	—	公益事業
LANCASHIRE HOLDINGS LTD	400	—	—	—	金融
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	75	—	—	—	生活必需品
ASTRAZENECA PLC	1,020	295	1,345	191,129	ヘルスケア
WOLSELEY PLC	—	140	699	99,354	資本財・サービス
LEGAL & GENERAL GROUP PLC	—	5,300	1,294	183,810	金融
3I GROUP PLC	—	1,980	1,405	199,651	金融
ASHTREAD GROUP PLC	—	550	947	134,585	資本財・サービス
NATIONAL GRID PLC	4,300	970	939	133,475	公益事業
IMPERIAL BRANDS PLC	1,020	—	—	—	生活必需品
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	720	—	—	—	生活必需品
BHP BILLITON PLC	—	290	407	57,886	素材
SHIRE PLC	130	—	—	—	ヘルスケア
MONDI PLC	90	—	—	—	素材
PERSIMMON PLC	—	280	566	80,445	一般消費サービス
BT GROUP PLC	1,300	—	—	—	電気通信サービス
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	—	300	628	89,216	エネルギー
イギリス・ポンド	株数、金額	30,745	20,204	2,869,441	
通貨計	銘柄数<比率>	26銘柄	22銘柄	<37.3%>	
	百株	百株	千円(スイス・フラン)	千円	
<b>(スイス)</b>					
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	28	18	443	49,991	ヘルスケア

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千円(スイス・フラン)	千円		
SWISS RE AG	250	325	3,030	341,460	金融	
FISCHER (GEORG)-REG	13	3	255	28,815	資本財・サービス	
IMPLENIA AG-REG	60	—	—	—	資本財・サービス	
ZURICH INSURANCE GROUP AG	40	70	1,969	221,858	金融	
SWISSCOM AG-REG	20	—	—	—	電気通信サービス	
GIVAUDAN-REG	4	—	—	—	素材	
STRAUMANN HOLDING AG-REG	39	34	1,439	162,233	ヘルスケア	
スイス・フラン	株数、金額	454	450	7,139	804,359	
通貨計	銘柄数<比率>	8銘柄	5銘柄	<10.4%>		
	百株	百株	千円(デンマーク・クローネ)	千円		
<b>(デンマーク)</b>						
NOVO NORDISK A/S-B	100	—	—	—	ヘルスケア	
PANDORA A/S	115	100	8,325	134,282	一般消費サービス	
デンマーク・クローネ	株数、金額	215	100	8,325	134,282	
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄	<1.7%>		
	百株	百株	千円(ノルウェー・クローネ)	千円		
<b>(ノルウェー)</b>						
TELENOR ASA	200	—	—	—	電気通信サービス	
STATOIL ASA	—	600	9,090	123,805	エネルギー	
ノルウェー・クローネ	株数、金額	200	600	9,090	123,805	
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄	<1.6%>		
	百株	百株	千円(スウェーデン・クローネ)	千円		
<b>(スウェーデン)</b>						
NORDEA BANK AB	—	1,100	12,001	152,172	金融	
TELE2 AB-B SHS	—	700	5,652	71,673	電気通信サービス	
SVENSKA CELLULOSA AB SCA-B	340	70	1,915	24,284	生活必需品	
SECURITAS AB-B SHS	250	—	—	—	資本財・サービス	
ASSA ABLOY AB-B	140	—	—	—	資本財・サービス	
スウェーデン・クローネ	株数、金額	730	1,870	19,568	248,131	
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	3銘柄	<3.2%>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
<b>ユーロ (アイルランド)</b>						
GLANBIA PLC	130	—	—	—	生活必需品	
KERRY GROUP PLC-A	45	—	—	—	生活必需品	
CRH PLC	—	350	1,165	139,708	素材	
国小計	株数、金額	175	350	1,165	139,708	
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄	<1.8%>		
	百株	百株	千ユーロ	千円		
<b>ユーロ (オランダ)</b>						
UNILEVER NV-CVA	110	—	—	—	生活必需品	
RELX NV	1,103.2	—	—	—	資本財・サービス	
KONINKLIJKE AHOLD DELHAIZE N	611.76	—	—	—	生活必需品	
国小計	株数、金額	1,824.96	—	—	—	
	銘柄数<比率>	3銘柄	—	<—>		

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
<b>ユーロ (ベルギー)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
KBC GROEP NV	—	110	642	76,964	金融	
EURONAV NV	350	—	—	—	エネルギー	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	350 1銘柄	110 1銘柄	642 —	76,964 <1.0%>	
<b>ユーロ (ルクセンブルグ)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
STABILUS SA	—	90	508	60,975	資本財・サービス	
RTL GROUP	80	100	741	88,835	一般消費・サービス	
ARCELORMITTAL	—	1,150	1,007	120,825	素材	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	80 1銘柄	1,340 3銘柄	2,257	270,637 <3.5%>	
<b>ユーロ (フランス)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
TOTAL SA	1,250	930	4,501	539,558	エネルギー	
KERING	12	24	548	65,707	一般消費・サービス	
BNP PARIBAS	—	210	1,171	140,438	金融	
SOCIETE GENERALE SA	—	100	417	50,093	金融	
ACCOR SA	—	250	965	115,734	一般消費・サービス	
ELIOR GROUP	490	—	—	—	一般消費・サービス	
TARKETT	—	50	198	23,794	資本財・サービス	
AXA SA	2,200	1,980	4,454	533,902	金融	
RENAULT SA	35	128	1,111	133,272	一般消費・サービス	
VINCI SA	130	—	—	—	資本財・サービス	
ENGIE	200	—	—	—	公益事業	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	4,317 7銘柄	3,672 8銘柄	13,368	1,602,502 <20.8%>	
<b>ユーロ (ドイツ)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
ALLIANZ SE-REG	180	220	3,639	436,314	金融	
KOENIG & BAUER AG	—	40	218	26,203	資本財・サービス	
SILTRONIC AG	—	70	420	50,378	情報技術	
DEUTSCHE TELEKOM AG-REG	300	—	—	—	電気通信サービス	
DEUTSCHE BOERSE AG-TENDER	80	—	—	—	金融	
VONOVIA SE	430	220	724	86,893	不動産	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	990 4銘柄	550 4銘柄	5,003	599,791 <7.8%>	
<b>ユーロ (スペイン)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
IBERDROLA SA	1,000	2,539.55	1,551	185,967	公益事業	
RED ELECTRICA CORPORACION SA	540	—	—	—	公益事業	
EDP RENOVAVEIS SA	1,220	870	549	65,836	公益事業	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	2,760 3銘柄	3,409.55 2銘柄	2,100	251,803 <3.3%>	

銘柄	期首		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
<b>ユーロ (イタリア)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
TELECOM ITALIA-RSP	—	9,000	570	68,397	電気通信サービス	
SALINI IMPREGILO SPA	—	600	179	21,490	資本財・サービス	
ENEL SPA	—	2,600	1,042	124,976	公益事業	
SNAM SPA	3,400	—	—	—	エネルギー	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	3,400 1銘柄	12,200 3銘柄	1,792	214,864 <2.8%>	
<b>ユーロ (フィンランド)</b>	百株	百株	千ユーロ	千円		
NOKIA OYJ	—	500	238	28,553	情報技術	
HUHTAMAKI OYJ	150	—	—	—	素材	
SAMPO OYJ-A SHS	—	550	2,410	288,964	金融	
<b>国小計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	150 1銘柄	1,050 2銘柄	2,648	317,517 <4.1%>	
<b>ユーロ通貨計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	14,046.96 23銘柄	22,681.55 24銘柄	28,979	3,473,790 <45.1%>	
<b>ファンド</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	59,220.96	56,446.55	—	7,653,810 <99.4%>	
<b>合計</b>	<b>株数、金額</b> 銘柄数<比率>	63銘柄	56銘柄	—	—	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## (2)外国投資信託証券

銘柄	期首		当期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
<b>ユーロ (フランス)</b>	千口	千口	千ユーロ	千円
UNIBAIL-RODAMCO SE	3	—	—	—
<b>合計</b>	<b>口数、金額</b> 銘柄数<比率>	3 1銘柄	—	—
		—	—	<—>

# ダイワ汎欧州高配当株マザーファンド

## ■投資信託財産の構成

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	7,653,810 千円	99.2 %
コール・ローン等、その他	59,511	0.8
投資信託財産総額	7,713,322	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1イギリス・ポンド=142.02円、1スイス・フラン=112.67円、1デンマーク・クローネ=16.13円、1ノルウェー・クローネ=13.62円、1スウェーデン・クローネ=12.68円、1ユーロ=119.87円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(7,679,854千円)の投資信託財産総額(7,713,322千円)に対する比率は、99.6%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	7,713,322,077円
コール・ローン等	49,230,150
株式(評価額)	7,653,810,189
未収配当金	10,281,738
(B) 負債	15,000,000
未払解約金	15,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	7,698,322,077
元本	7,209,343,283
次期繰越損益金	488,978,794
(D) 受益権総口数	7,209,343,283口
1万口当り基準価額(C/D)	10,678円

\* 期首における元本額は10,493,722,649円、当期中における追加設定元本額は207,569,008円、同解約元本額は3,491,948,374円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ欧州高配当株ファンド(為替ヘッジあり)5,214,955,156円、ダイワ欧州高配当株ファンド(為替ヘッジなし)1,994,388,127円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,678円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年8月23日 至2017年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	68,151,396円
受取配当金	68,219,818
受取利息	18,841
支払利息	△ 87,263
(B) 有価証券売却損益	892,080,944
売買益	1,603,177,971
売買損	△ 711,097,027
(C) その他費用	△ 2,334,733
(D) 当期損益金(A+B+C)	957,897,607
(E) 前期繰越損益金	△ 473,498,179
(F) 解約差損益金	10,348,374
(G) 追加信託差損益金	△ 5,769,008
(H) 合計(D+E+F+G)	488,978,794
次期繰越損益金(H)	488,978,794

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。